

トラック 関連業界、日本最大の展示会!!

 JAPAN
TRUCK SHOW
ジャパントラックショー2022

2022 **5/12(木)・13(金)・14(土)**

パシフィコ横浜 10:00▶18:00(5/14のみ17:00まで)



物流、新時代へ

出 展 社 説 明 会

2/10 Thu. 16:00～

※周囲の方と距離をとり、着席してお待ちください。

本日の流れ

1

主催者代表挨拶

2

企画概要説明

開催概要、会場レイアウト、主催者特別講演、サポーターズ、
来場者受付システムについて

3

来場者誘致施策

4

新型コロナウイルス感染症対策について

—休憩—

5

出展ガイダンス、提出書類について

閉会后

質疑応答／会場見学ツアー （受付前集合）

施工・電気関係 個別相談会 （ホワイエにて）

- 出展の手引き
- 新型コロナウイルス感染症対策について
- 提出書類1～13
- 小間図面／Pit図面
- 崎陽軒お弁当申し込み書
- ヤマトBOXチャーター便
- 近鉄コスモスのご案内

不足資料がある場合は、挙手にてお知らせください。

ジャパントラックショー2022概要

開催概要

会期

2022年5月12日（木）、5月13日（金）、5月14日（土）
10:00～18:00／最終日は17:00にて終了

会場

パシフィコ横浜 展示ホール、屋外

主催

一般社団法人国際物流総合研究所

後援

国土交通省、公益社団法人全日本トラック協会、一般社団法人日本3PL協会、日本貨物運送協同組合連合会、独立行政法人中小企業基盤整備機構、日本貿易振興機構（ジェトロ）、神奈川県、横浜市ほか、各都道府県トラック協会など

規模

137社／485小間(現時点)

来場者

50,000人（想定）

料金

事前・当日登録で無料

国土交通省、各都道府県トラック協会をはじめ、**全40団体**からのご後援をいただいております。

ジャパントラックショー2022概要

展示テーマ

「物流、新時代へ」

自動運転、IoTなどハード・ソフト面での技術革新はもちろん、AfterコロナやSDGsなどへの対応で、ますます変化を求められる物流業界。

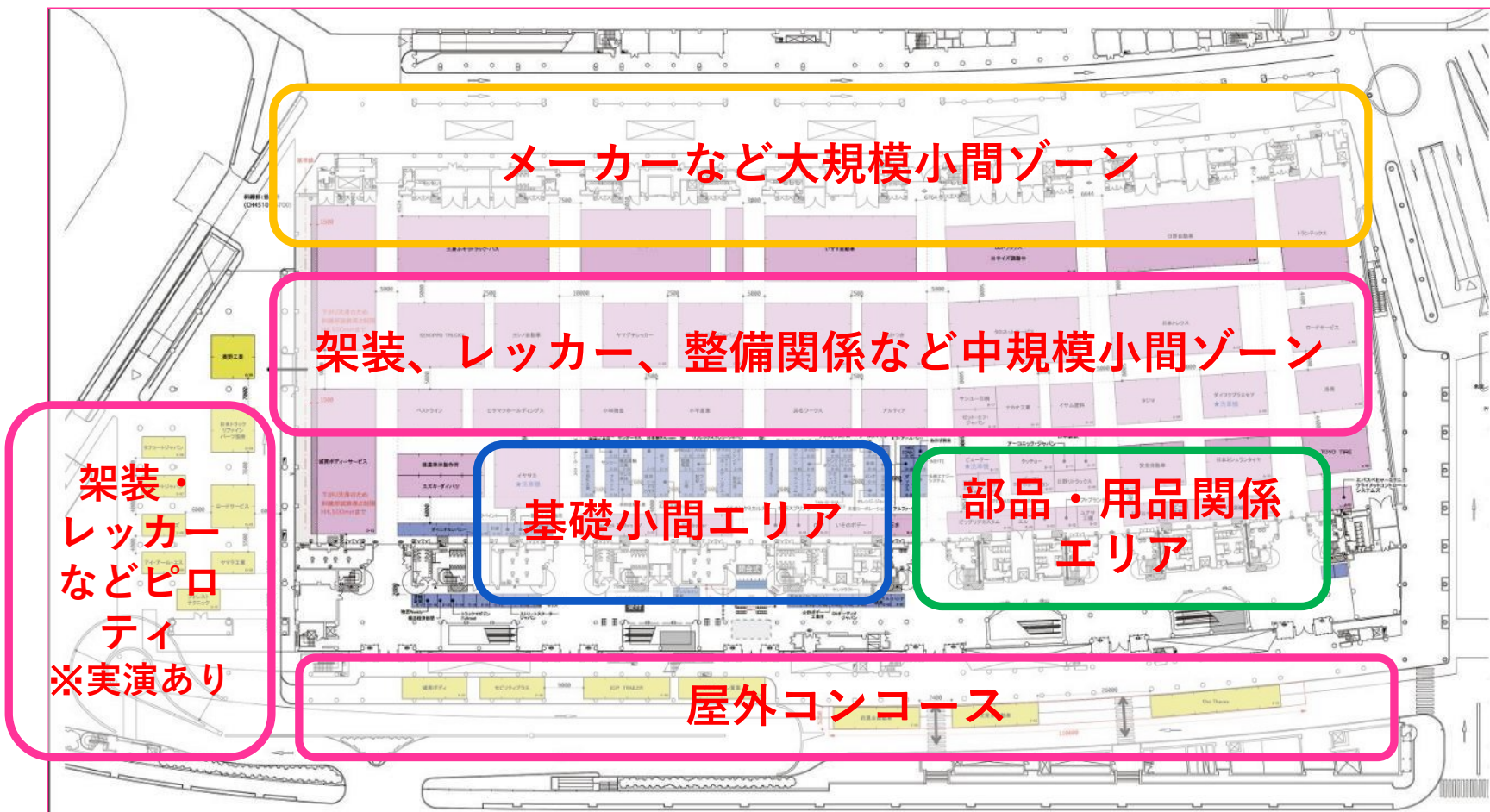
ジャパントラックショーは、そんな新しい時代を生き抜くための最新情報や技術を発信する展示会でありたい。

そんな願いを込めて、テーマを設定いたしました。

今回のテーマを軸に、主催者特別講演などでも新時代を生き抜く戦略など、多彩な講師陣にご登壇いただく予定です。



会場レイアウトについて



- ・ 大型トラックメーカー様など15コマ以上のコマを左壁際～正面奥に配置
 - ・ 架装メーカー様やレッカーメーカー様などの9コマから15コマまでのコマを中腹に配置
- 大型小間を奥、基礎小間を手前に配置することで、来場者にとって見やすいレイアウト設計に。

主催者特別講演について

主催者特別講演・パネルディスカッションについて

A会場
アネックスホール

B会場
アネックスホール

講演内容（予定） 「物流 新時代を生き抜くための戦略」

A会場（主に国交省、メーカー関係）	B会場（主に物流企業関係）
物流新時代を支えるトラックメーカーの取り組み（コネクティッド、自動運転など）	物流新時代をテーマにいま取り組むべき企業戦略（物流企業大物経営者パネルディスカッション）
OBD車検等変革期を迎える商用車整備（国土交通省）	拡大するEC物流の今後について（メーカー系物流）
欧州トラック輸送のSDGs対応について（架装メーカー）	女性経営者陣が実践するドライバー雇用の戦略的取り組み（物流企業）



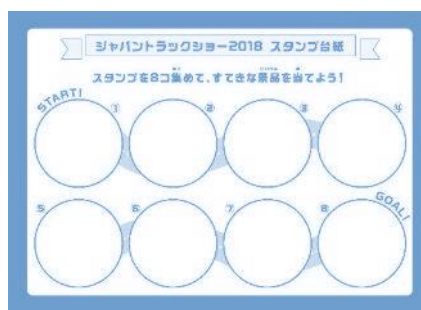
主催者特別企画 「集まれ！トラックキッズ」

パブリックデー (5/14 Sat.)

最終日はパブリックデーとして、一般の方のご来場も促進。
トラックや物流に親しむ機会をご提供することで業界の活性化を図ります。

ジャパントラックショー スタンプラリー

カードに書かれたヒントをもとに、会場内のポイントを回遊。スタンプを集めたキッズにはプレゼントが当たる企画。

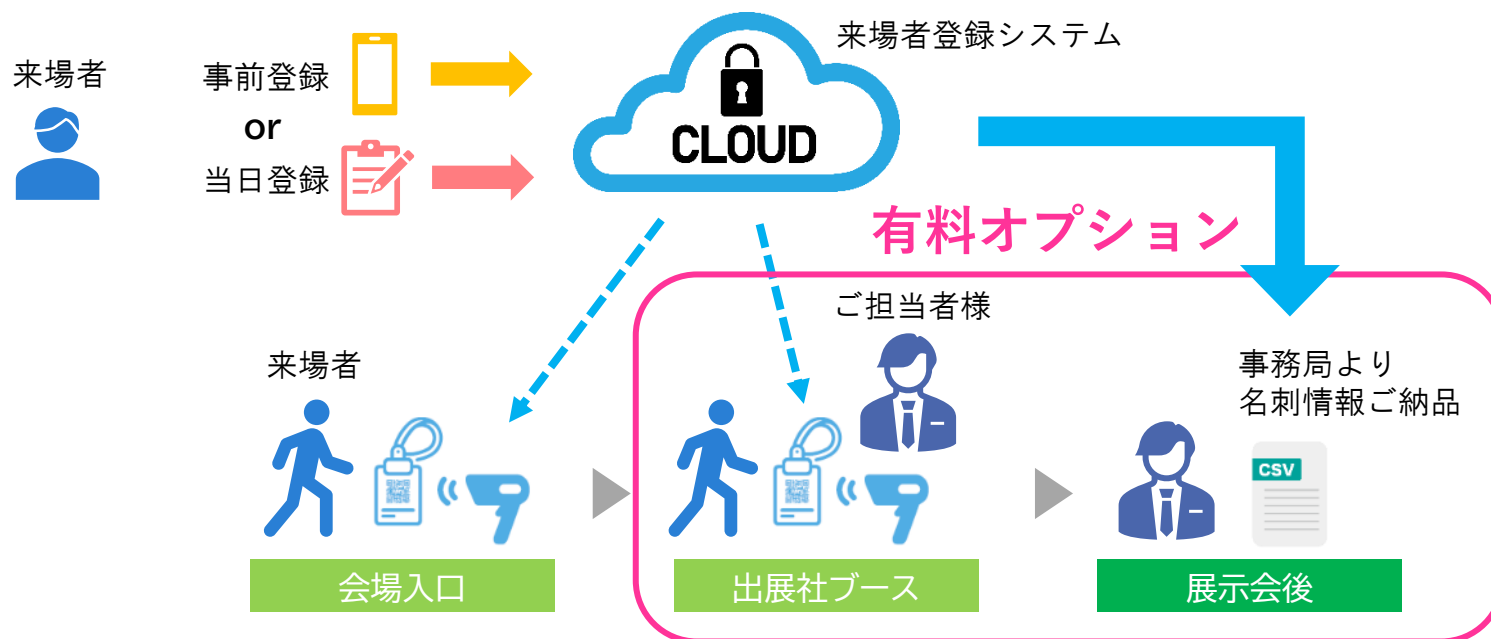


ノベルティなどプレゼントをご提供していただく出展社様
ぜひご協力お願い申し上げます。

QRコード付き 来場者受付システムについて

- ・ 来場者受付システムにQRコード付きの来場者パスを採用。
- ・ 事前入場登録を行った来場者は、受付での手続きなく入場が可能（密回避）。

来場者受付ワークフローについて



- ご希望の出展社様に、QRコードリーダーをレンタルいたします。
- スキャンした名刺情報（CSV形式）のご納品は、会期後となります。

ジャパントラックショーサポーターズについて

500社突破！物流企業のトラックショー応援団「サポーターズ」

大手～中堅の運送会社が加盟し、展示会への積極的な来場誘致をはじめ、業界内外の幅広い交流を通じてご支援いただいております。



株式会社丸和運輸機関



サポーターズラウンジの設置

サポーターズ同士の交流の場、休憩場所としてラウンジを設置。VIP待遇の演出。
サポーターズ企業の同伴につき入場可。※営業活動は禁止

サポーターズ専用招待券／パスの発送

出展社様からの要望もあり、一目でサポーターズ企業と判断できるよう専用来場者バッチを配布。よりスムーズな商談を実現できます。

メーカーとユーザーが双方向にコミュニケーションを図り、これからの物流社会を共に創り上げる展示会を目指すために、ユーザーの積極的な関与を促進するための一つの施策です。

メーカー・ユーザー懇親会について

サポーターズとメーカーの交流をより深めるために

会期初日の夜、サポーターズを中心とした物流企業と出展社様の懇親会を行います。

日時 2022年5月12日（木）18:30～

会場 横浜ベイホテル東急

人数 一社 3名様まで

料金 ご招待



※新型コロナウイルス感染症の状況によっては中止の可能性もございます。
※ソーシャルディスタンスを確保できるよう、2018年の2倍規模の会場を確保しております。

来場者誘致施策について＞招待券の活用

出展社向け
300,000部

1社あたり基本提供数500枚として、
小間数によって1小間あたり追加500枚を無償提供。

サポーターズ 向け
50,000部

約500社のサポーターズ各社に招待券を無償提供
協力会社などへの招待券配布も依頼。

全トラ、各都道府県
トラック協会への配布
120,000部

「広報とらっく」へ招待券同封

(全国トラック協会発行 約63,000部)。
各都道府県のトラック協会広報誌への招待券同封など、トラ協
経由での加盟物流企業への展開を要請。

過去来場者、主催者
ネットワーク
など30,000部

過去来場者のうち物流・業界関係者、国際物流総合研
究所会員などのネットワークへ主催者より直接誘致

新聞広告

< 全国紙 >

日本経済新聞、日経産業新聞、日経MJ

< 業界紙 >

日刊自動車新聞、輸送経済、運輸新聞
物流Weekly、交通毎日新聞など

記事掲載 > 物流ニッポン、カーゴニュースほか業界専門誌



業界紙

< 雑誌その他 >

トラックマガジン「フルロード」、
「カミオン」、「トラック魂」などの雑誌媒体。

物流企業、荷主向けのPRを拡大するため、出稿量を**拡張**
特集タイアップも継続。広告掲載、広報強化による記事掲載も獲得。

WEB広告



■JTS WEBサイト、公式SNSでの情報発信

■Google、Yahoo！などのWEB広告予算を強化

→デジタル広告の強化

→ランディングページの内容充実を図り、事前登録を促進



■フルロードweb、LogisticsTodayなど

トラック、物流関係のWEBメディアとの連携

→連載記事UP、出展社特集などの継続発信

→ディスプレイバナーなどの展開



■トラックyoutuberとのコラボPR

→人気トラックyoutuberへの協力依頼済み

→会期前から期待感を醸成するコラボコンテンツを配信

→搬入～会期中のレポーティングで、オンライン発信を強化



ドライバー 向け

物流企業、トラックドライバー向けに、商用車の利用が多いサービスエリアなどの新規媒体への広告出稿を検討



■SA,PAでの広告展開

→商用車利用の高いSA、PAのシャワーブースなどで
ドライバー層へリーチ
→招待券の配布なども検討

一般向け

交通広告／駅貼り広告など（車内中吊り、ドア横など）

→パシフィコ横浜の近隣駅を通り、京浜工業地帯を通る路線などでの広告出稿を検討

※新型コロナウイルス感染症の影響をふまえ、出稿は要検討

- ・ 物流・業界関係者向け広告量を増加→BtoBの来場者誘致を強化
- ・ デジタルメディア、SNSなどの積極的な活用→事前来場者登録を促進

新型コロナウイルス感染症対策について

主催者が実施する感染症対策



全スタッフの
マスク着用



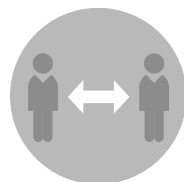
手指の消毒



検温の実施



会場内の換気



ソーシャル
ディスタンス
の確保



飛沫感染防止



アルコール
の制限



大声、歓声
の禁止



入場規制

全参加者へのお願い

- ・ 接触確認アプリ「COCOA」
- ・ 神奈川県LINEコロナお知らせシステム

ご登録をお願いします。



新型コロナウイルス感染症対策について

出展社の皆様へお願い



全スタッフの 関係者リストの作成

【対象期間】

搬入～会期～搬出までの期間

【対象者】

ブース設営撤去、運営に関わった
全スタッフ

【作成・保管】

氏名、連絡先、体温・体調を記録
協力会社などの分を含め全スタッフ
分を出展社が管理

【フォーマット】

JTS公式サイト ダウンロードページ



	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1		JAPAN TRUCK SHOW						日付	2022/5/11
2		ジャパントラックショー 2022							
3									
4									
5								ブースNo.	
6								出展社名:	
7									
8	※適宜、人数に合わせて行を追加して使用してください。								
9									
10	No.	氏 名	入館時体温	発熱・ 頭痛等が ない	関節痛・筋肉 痛・全身倦怠感 などがない	味覚・嗅覚の異 常がない	家族や同居者に 感染症が疑われ る症状がない	入館前の手洗 い、消毒の実施	連絡先
11	1		℃						
12	2		℃						
13	3		℃						
14	4		℃						
15	5		℃						

★提出を求められた際、速やかにご提出いただけるよう、日にちごとにシートを
分けてご入力いただき、保管してください。

新型コロナウイルス感染症対策について

各ブースでのご対応のお願い



マスク着用



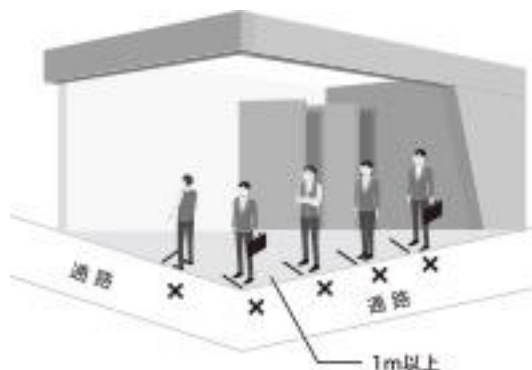
運転席・ハンドルなど
展示物のこまめな消毒



手洗いの励行
手指の消毒



検温
体調管理の徹底



待機列はブース内で
ソーシャルディスタンス
を確保してください

体調不良を感じたら

救護室をご用意しています。運営スタッフにお声がけください。



自社関係者内で感染者が発生した場合

速やかに担当者様より事務局へご連絡ください。

1. 開催概要	2
2. スケジュール	3
3. 会場案内	
パシフィコ横浜 交通のご案内	4
展示会場周辺駐車場地図	5
4. 展示ホールの基本施設	6
5. 搬入・搬出経路予定図	8
6. 宅配便による搬入・搬出	9
7. 搬入・搬出時の注意事項	10
8. 装飾・施工時の注意事項	11
9. 会期中の注意事項	15
10. 個人情報の取り扱いについて	17
11. 提出書類について	18
エコブース&オプション備品のご案内	33
12. 関係会社連絡先一覧	43

1 開催概要

名 称	ジャパントラックショー2022 JAPAN TRUCK SHOW 2022
会 期	2022年5月12日(木)～14日(土) 3日間 12日(木)・13日(金) 10:00～18:00 14日(土) 10:00～17:00
会 場	パシフィコ横浜 〒220-0012 横浜西区みなとみらい1-1-1 TEL: 045-221-2155 (代表)
主 催	一般社団法人 国際物流総合研究所 International Logistics Research & Solution 〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1-6-10 ユニコム人形町ビル7F 会長 南 元一 TEL: 03-3667-1571 FAX: 03-3667-1581
協 力	株式会社 好文舎、株式会社 アスブ
後 援	国土交通省、公益社団法人全日本トラック協会、一般社団法人日本3PL協会、日本貨物運送協同組合連合会、独立行政法人中小企業基盤整備機構、日本貿易振興機構(ジェトロ)、神奈川県、横浜市、公益社団法人青森県トラック協会、公益社団法人岩手県トラック協会、公益社団法人宮城県トラック協会、公益社団法人秋田県トラック協会、公益社団法人山形県トラック協会、公益社団法人福島県トラック協会、一般社団法人茨城県トラック協会、一般社団法人栃木県トラック協会、一般社団法人埼玉県トラック協会、一般社団法人千葉県トラック協会、一般社団法人東京都トラック協会、一般社団法人神奈川県トラック協会、公益社団法人新潟県トラック協会、公益社団法人長野県トラック協会、一般社団法人富山県トラック協会、一般社団法人石川県トラック協会、一般社団法人福井県トラック協会、一般社団法人岐阜県トラック協会、一般社団法人静岡県トラック協会、一般社団法人愛知県トラック協会、一般社団法人三重県トラック協会、一般社団法人近畿トラック協会、一般社団法人徳島県トラック協会、一般社団法人香川県トラック協会、一般社団法人愛媛県トラック協会、公益社団法人福岡県トラック協会、公益社団法人佐賀県トラック協会、公益社団法人長崎県トラック協会、公益社団法人熊本県トラック協会、公益社団法人大分県トラック協会、公益社団法人鹿児島県トラック協会、公益社団法人沖縄県トラック協会
事 務 局	【ジャパントラックショー事務局】 一般社団法人 国際物流総合研究所 内 〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1-6-10 ユニコム人形町ビル7F TEL 03-3667-1572 FAX 03-3667-1581 URL https://truck-show.jp
展 示 面 積	約24,000m ²
一 般 展 示	約125社/463小間
展 示 物	大型、中型、小型、軽の各種トラック、およびトレーラ、特装车、特殊車、作業車などの商用車、それらに関連する機器、部品、用品、資材、物流機器、通信機器、コンピュータなどのOA機器、関連ソフト・図書、整備機器・中古車
入 場 料 金	招待券持参者、事前・当日登録で無料

※2022年2月1日現在

2 スケジュール

	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00
5月10日(火) [事務局工事日]	事務局工事（一部搬入） ←12:00 屋外駐車場受付開始 ※事務局より指定された車両のみ													
5月11日(水) [搬入・装飾日]	8:00～19:00 装飾および製品搬入 ← 8:00 屋外駐車場受付開始 8:00～19:00 屋外駐車場利用時間 19:00以降作業車はサービスヤードへ移動～21:00完全撤収													
5月12日(木) [会期初日]	8:00～ 出展社入館	8:00～ 開会式	10:00～18:00 展示会									18:30～ メーカー・ユーザー懇親会 ～19:00 出展社退館	※展示ホール内 19:00以降の 作業は 認めません。	
5月13日(金) [会期二日目]	8:00～ 出展社入館	10:00～18:00 展示会									～19:00 出展社退館			
5月14日(土) [会期三日目] [搬出日]	8:00～ 出展社入館	10:00～17:00 展示会									17:00～21:00 搬出 ← 8:00 屋外駐車場受付開始 8:00～21:00 屋外駐車場利用時間 17:30～ 館内車両乗り入れ開始			
	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00	21:00

〈搬入について〉

※5月10日(火) 午後は事務局工事ならびに事務局より指定された展示車両および大型展示物のみの搬入です。

5月11日(水)は全社搬入・施工日です。

※19:00以降の車両の留置きに関しましては、パシフィコ横浜の定める屋外駐車場利用料金の規定に基づき、別途屋外駐車場利用超過料金を出展社へご請求いたします。

※19:00以降の残業については、事務局に事前申請をしてください。

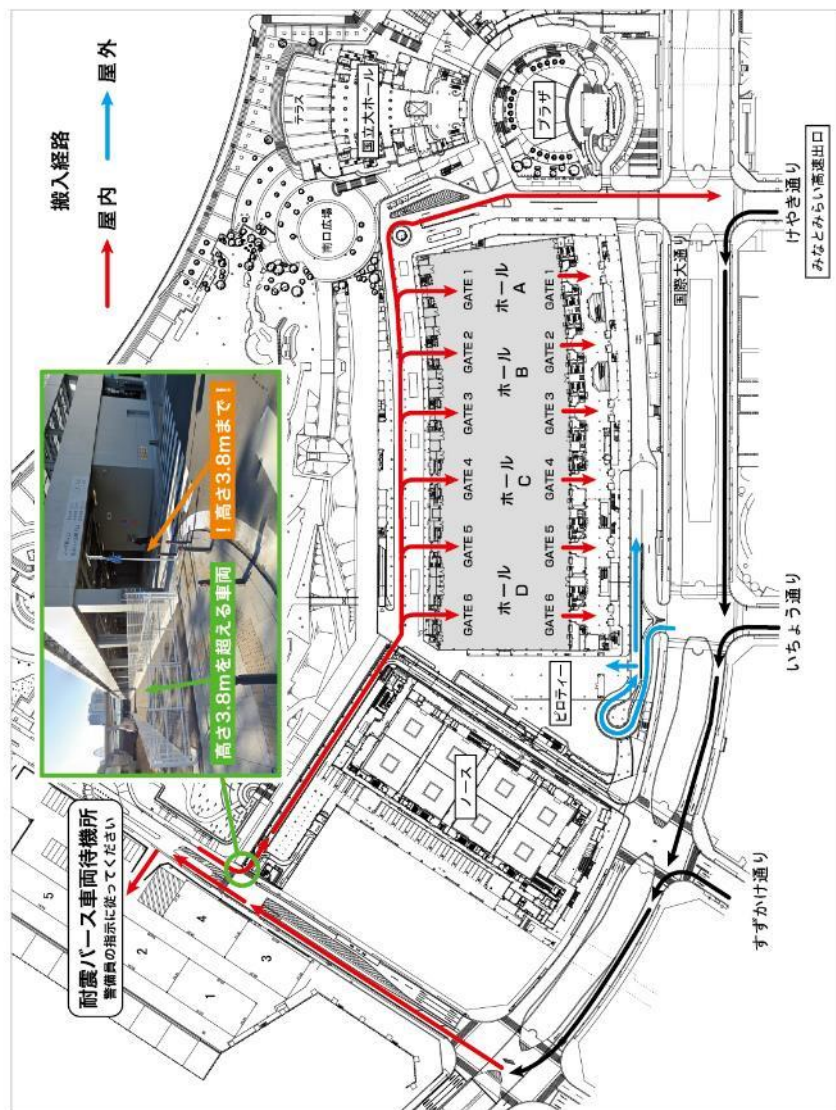
※コンコース側道路(屋外)の搬入に関しては、別途お時間を指定させていただくことがございます。

〈搬出について〉

※21:00以降の車両の留置きに関しましては、パシフィコ横浜の定める屋外駐車場利用料金の規定に基づき、別途屋外駐車場利用超過料金を出展社へご請求いたします。

5

5 搬入・搬出経路予定図



6 宅配便による搬入・搬出

搬入

宅配便による搬入・搬出を行う場合は以下の要領に従ってください。
ジャパントラックショー事務局では宅配便の荷物の預かりを一切行いません。

下記住所宛に次の到着日時指定で送付してください。
荷物の受け渡しは出展社に直接行なってまいりますので、
到着時には必ず自社小間に受取人を配置してください。

5月11日(水) 9:00~18:00

宛先

〒220-0012
横浜市西区みなとみらい1-1-1
パシフィコ横浜・展示ホール
ジャパントラックショー2022

※出展社名、小間番号、担当者名、連絡先を必ずご記入ください。

- ①出展社名
- ②カテゴリー（屋内／ピロティ／コンコースをご記入ください。）
- ③小間番号
- ④担当者名
- ⑤連絡先電話番号

搬出

展示ホールD 1Fコンコース前にヤマト運輸の窓口が設置されます。
出展社ご自身で手続きを行い発送してください。
着払いでの発送にご協力ください。

【お問い合わせ先】

パシフィコロジスティクスセンター（展示ホール2F コンコース）
9:00～18:00（不定休）

●事前お問い合わせ

TEL : 080-5045-9651

E-mail : logistics-center@pacifico.co.jp

7 搬入・搬出時の注意事項

基本注意事項

- ・展示物の搬入出は出展社が責任を持って行なってください。
- ・搬入出時の車両走行については、必ずジャパントラックショー事務局ならびに警備員の指示に従っていただくようお願いいたします。
- ・違法な路上駐車や二重・三重駐車は所轄警察署より厳しく罰せられます。
- ・出展社は出展社バスを、作業者は作業者シールを必ず着用してください。
確認できない場合は入館できません。また、作業者シールでは会期中入場できませんのでご注意ください。
- ・搬入出時の残材やゴミなどは出展社が必ずお持ち帰りください。
展示ホール内に放置された残材は主催者の責任において処分し、処分に要した費用は後日、当該出展社に請求いたします。
- ・搬入出にあたり、施設を破損・汚損・漏水する可能性がある場合は、必ず養生したうえで作業を行ってください。作業後、破損などが目撃された際は、補修費を請求する場合があります。破損などが発生した場合は、速やかに事務局へご連絡ください。

展示車両の搬入について

- ・車両や大型展示物を展示する場合、ジャパントラックショー事務局ならびに㈱ムラヤマが各展示スペースへの搬入ルート、搬入時間などを事前検討し「展示車両搬入計画」を策定いたします。
- ・展示車両の搬入は、搬入日の5月11日(水)朝8:00から順次搬入を予定していますが、館内では車両の方向転換ができなくなるケースも考えられますので、ジャパントラックショー事務局ならびに㈱ムラヤマより搬入時間をご指定させていただくことがございます。
また、一部車両や大型展示物については事務局工事日である5月10日(火)に搬入をお願いする場合がございます。その際は、ご協力いただきますようお願い申し上げます。
- ・展示車両の搬入時間ご指定のお願いについては、㈱ムラヤマより各出展社にTEL・FAX・メールにて搬入日の1週間前までにご連絡いたします。

車両証について

- ・会場であるパシフィコ横浜の敷地内に入館する各車両には、車両証が必要です。
目的に応じた車両証を運転席前に必ず提示してください。
- 展示スペースに展示する車両（展示車両）
 - 屋内出展社 → 「屋内 展示車両証」
 - 屋外出展社 → 「屋外 展示車両証」
- 製品搬入出の車両・装飾会社の車両など
 - 屋内出展社 → 「屋内 搬入・搬出車両証」
 - 屋外出展社 → 「屋外 搬入・搬出車両証」
- ・車両証には、出展社名、小間番号など必要事項を必ず記入してください。
車両証のない車両、未記入の車両証では入館できません。
- ・車両証の発行には、すべて **提出書類 4** による申請が必要です。

8 装飾・施工時の注意事項

基本事項

- ・出展社の展示位置は、展示物、実演内容、使用小間数、申し込み順位などの条件をベースに主催者が決定いたします。来場者の視点で見やすい会場設計を進めてまいります。

高さ制限

- ・展示ブースの高さ制限は会場小間図面にに基づき以下のとおりとします。
これを越えての展示・装飾は禁止いたします。

△ 重要

〈屋内〉

- スペース渡し 独立小間(島小間) → 展示物・施工物ともに6.0m
- スペース渡し 隣接小間 → 展示物6.0m、施工物4.0m
- 基礎小間 → 展示物・施工物ともに2.7m

〈屋外〉

- スペース渡し → 展示物・施工物ともに4.0m

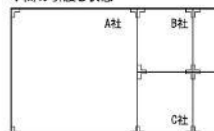
小間装飾規定

- ①スペース渡し(展示ホール、ピロティ(屋外)・コンコース側道路(屋外))

〈1小間の大きさ：以下のサイズでのスペース渡し〉

- 展示ホール内 → 原則 5.0m × 5.0m
- ピロティ(屋外) → 原則 5.0m × 10.0m
- コンコース側道路(屋外) → 原則 5.0m × 10.0m

小間の引渡し状態

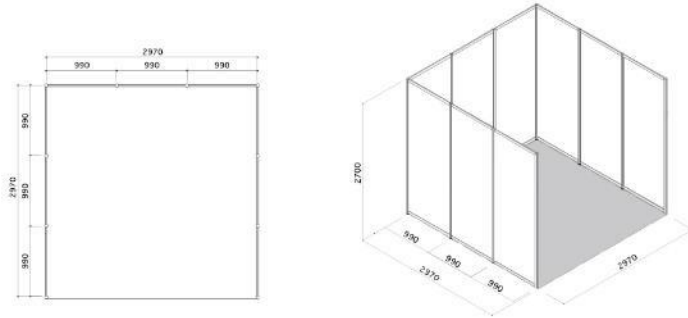


△ 重要

- ・小間にはバックパネルおよび袖パネルなどの基礎装飾はありません。
- ・隣接ブースとの境界線には、出展社各々が必ず壁面を建ててください。
- ・隣接小間との境界線の間仕切り壁の高さは2.7m以上、4.0m以下(セツバックなし)としてください。また壁面の高さが隣接小間と異なる場合がございますので、2.7m以上の間仕切り壁を設ける場合は、隣接小間側の壁面の裏側は必ず表具を施したうえ、白無地のパネルで処理してください。
- ・隣接小間側に社名などの文字情報のある装飾を行う場合には、必ず隣接ブースと離隔距離を1.0m以上確保したうえで行ってください。
- ・消防法により、100㎡以上(4コマ以上)の出展社については、避難導線を小間内に2箇所設け、1箇所につき2m以上確保してください。
- ・スペース渡しの出展社は、**提出書類 6** に添付して、展示予想図(平面図)を㈱ムラヤマまで提出してください。
その際、100㎡以上の出展社については避難導線が設けられているかどうか確認いたします。

②基礎小間（展示ホール内、コンコース）

- ・基礎小間は後壁全面（高さ2.7m）、および側壁間仕切り（高さ2.7m×袖長2.97m）のパネル付きでの引き渡しが基本となります。
 - ・角小間の場合は通路側のサイドパネルを取りはずした状態で引渡しとなります。
 - ・基礎小間のパネルは、美観と省資源を考慮して、アルミ製のポール（8角柱・径40mm）とビーム（梁）に合板パネルを挟み込む方式の白色塩ビシート貼りのシステムパネルで壁面を構成します。
- このため、壁面への経師貼り、釘打ち、穴あけ、移動、および撤去はできません。



※社名板は含まれません。別途オプションをお申し込みいただくか、出展社様でロゴマークなど、社名表記の対応をお願いいたします。

作業時の 基本注意事項

- ・作業時は必ず保護帽（ヘルメット）、安全靴を装着するように徹底してください。
- ・脚立は完全に開いた状態で、開き止め金具を固定して使用してください。
（天板トップに立っての使用も禁止いたします。）
- ・高所作業時には安全帯などを着用し、事故のないように十分に注意してください。
- ・フォークリフトや高所作業車などの運転は、日本国内で有効な資格を有している方のみが行い、安全運転には十分留意して行なってください。
- ・作業は自社の小間内で行なってください。
- ・通路または他の小間に資材を放置したまま作業することは禁じます。撤去の場合もこれに準じます。
- ・通路、避難口、消防用設備の使用障害となる付近には装飾資材などを集積しないでください。
- ・電気などの配線がやむを得ず小間内の壁面沿いを通ることがありますので、予めご了承ください。
- ・コードリールはドラムからすべて引き出してから使用してください。
- ・ビット上およびビット縁から20cmの範囲には、1t/m²を超える展示物、車両などの配置は基本的にできませんが、レイアウトの都合上、配置がやむを得ない場合は、鉄板ないし厚手のコンパネ（12mm以上）などの養生材を敷く措置をとったうえで、配置をお願いします。

装飾・施工上の 注意事項

- ①展示物・装飾物が小間内の間仕切の枠外にはみ出ることを禁止いたします。
また、通路上に施設や表示などを設けないでください。
- ②装飾資材の防災規則
50人以上を収容する事業所・建造物などは、法令・条例などにより、一定基準の防火管理と設備が義務付けられています。搬入・装飾日に消防署の査察が行われる予定ですので、③の項目を厳守してください。
- ③展示小間内における装飾資材は下記の事項に注意してください。
 - ・ベニヤ、プリントベニヤなど合板は、厚さに関係なくすべて浸漬加工による防災性能を有したもので、防災表示（防災ラベル）が貼付された物を使用してください。
防災表示（防災ラベル）は消防査察上見やすい場所に貼付し、防災合板を使用しない場合、消防署の査察の際、取り壊しや、やり直しを指示されますので厳守してください。
 - ・防災合板に厚い布およびヒダのある紙類を装飾貼付する場合は、防災性能を有する物を使用してください。
ただし、薄い布、紙類を防災合板と全面密着して貼付された物は防災合板と一体とみなされ差し支えありません。
 - ・カーテン、幕類、布類などの可燃性物品を使用する場合は、工場加工した防災性能を有した物を使用してください。会場内での防災加工は認められません。
防災表示（防災ラベル）は物品一つずつに付けてください。
 - ・ウレタン、アセテート、ポリエステル、アクリル、ナイロンなどは防災性能を与えることが困難なため使用できません。ただし、スタイロフォームなどを切文字などで来場者の手の届かない場所に使用する場合は許可されます。
- ④小間内に天井および屋根を付けることは原則禁止されていますが、下記のように、展示品の特性や展示品の機能が低下する場合のみ、解除承認申請を行うことができます。
 - ・天井または屋根などによる遮光、遮音、断熱、防塵などの措置を講じなければ、展示物品の持つ機能が低下するなど展示目的が果たされない場合。
 - ・出展物の照明などを取り付ける場合。

※ 提出書類 10 にて申請してください。
- ⑤2階建て構造および2階建て構造と見なされる造作物は禁止いたします。

 〈2階層施設の定義〉参考
 重層構造となる工作物で床高が2.1m以上のもの、または下部天井高さが1.4mを超えるもの。
 高さ1.4m以下で、下層を展示、商談、控室、倉庫などで使用する場合。
- ⑥小間造作物および出展物は、地震などにより転倒、落下、移動しないよう、確実に固定、取り付けをしてください。

- ⑦装飾物をホール内既存天井から吊り下げることは一切できません。
- ⑧会場設備、基礎装飾、他社の装飾および出展物などを破損、汚損した場合は、理由の如何にかかわらず損害賠償の責務を負っていただきます。
- ⑨会期中に展示設備および装飾の模様替えをすることはできません。
- ⑩施設内の床・天井・はり・扉・可動間仕切り・サッシ・ガラス・ダクト・吸出口・吹き出し口・配管・配線類・照明機器・盤類に対し、以下の直接工作および行為を禁止いたします。
- ・ハツリ、掘削、ガス溶接
 - ・コンクリート釘またはドライビット鋸などの打込み
 - ・塗料などの直接塗装
 - ・接着剤を塗布した貼付
 - ・看板などの指示物としての利用
 - ・その他展示ホールの施設・設備を破損・汚損する恐れのある装飾資材・設備の使用
- ⑪通路側への突出物を取り付けることはできません。照明、看板類、モニター、のぼり、その他装飾物の通路側への照射・突出は一切できません。
- ※社名板を照らす照明類は除きます。(照明器具の長さは30cm以下とします。)
- ※主催者が取り付ける小間番号札などは除きます。
- ⑫消防法および本展示会規定により展示ホール内においての【喫煙】【裸火の使用】は原則禁止いたします。
- ⑬消防法および本展示会規定により展示ホール内への【可燃性高圧ガス】【灯油】【塗料】【シンナー】の持ち込みは禁止いたします。(ただし、灯油、塗料、シンナーについては、条件はありますが、申請すれば持ち込みは可能です)。所轄消防署が安全を確保できないと判断した場合には、許可できませんのでご了承ください。

9 会期中の注意事項

- 館内禁煙
- ・搬入・搬出作業時間・会期中を問わず、指定喫煙場所以外での喫煙は一切禁止いたします。(指定喫煙場所:展示ホール1Fサービスイヤード)
- デモンストレーションおよびナレーションの音量規制
- ・デモンストレーションおよびナレーションを行う場合、小間軸2.0mの地点より測定し、90dB以下で行ってください。また、規定値以下でも他の出展社の迷惑にならないように十分注意を払ってください。
- 写真・ビデオ撮影の制限
- ・来場者による写真・ビデオ撮影を制限したい場合は、出展社は必要に応じて「撮影禁止」の看板などをご用意ください。なお、メディアの撮影および取材にはご協力ください。
- 飲食物の取り扱い
- ・展示ブース内で飲食物を提供する場合は、事前にジャパントラックショー事務局まで電話またはメールにてご連絡ください。アルコールの提供については現在の情勢を鑑みて、自粛いただきますようお願い申し上げます。また本展示会は商談目的のため、販売または有料による飲食物やサービスの提供は禁止です。
- 展示会場内での販売規則
- ・出展社は展示ブース内で物品などを販売する場合には、事前にジャパントラックショー事務局まで電話またはメールにてご連絡ください。展示ブース内で販売できる商品は、展示会の主旨に沿う物品と事務局が判断したもののみとします。
- 通路での禁止行為
- ・通路部分における、展示ブース内への勧誘、パンフレット配付、アンケート実施などの営業行為を禁止します。文献や見本品などを配布する場合、自社の展示ブース内で行なってください。
- 事故防止および責任
- ・実演による損傷、火災などの事故防止に十分注意を払ってください。特に、事故の原因となる光線、熱気、粉塵、ガス、臭気、振動などの発生は控えてください。
- 出展物の保護・管理・損害責任
- ・主催者は搬入から搬出までの期間を通じ警備員、事務局員を会場に配置し、盗難、火災の防止に努めますが、出展社ご自身でも十分に注意を払ってください。会場内での展示物などの盗難・破損事故および人身事故に関しては、その原因の如何を問わず主催者およびジャパントラックショー事務局は一切の責任を負いませんので、出展社は搬入から搬出までの期間にわたり出展物などに保険を付与することをおすすめいたします。万一事故が発生した時は、直ちにジャパントラックショー事務局へ届け出てください。また、他の出展社に迷惑がかからないよう、配慮をお願いいたします。

展示製品の撤去・小間担当委員の配置	・展示ブース内の管理は出展社が責任をもって行うものとします。会期中にジャバントラックショー事務局の許可を得ずに展示製品を撤去したり、ブース担当要員が不在になったりしないようにご協力ください。
諸経費の負担	・出展社が電気、通信、給排水、その他の設備、賃貸商品を使用した場合は、別に定める申し込み手続きにより、所定料金をお支払ください。
駐車場について	・展示会期間中はなるべく公共交通機関をご利用いただくようお願いいたします。 パシフィコ横浜の地下駐車場はご利用可能ですが、なるべく来場者に優先いただきたくご協力をお願いいたします。なお、事務局による駐車料金の割引などは一切ございませんのでご了承ください。
展示会の変更・中止	・主催者は天災、事故などの不可抗力により会期を変更、または開催を中止することがあります。主催者はこれによって生じたいかなる損害に対しても賠償責任を負いません。ただし、展示会を事前に中止した場合は、既納料金から必要経費を差し引いた残額を返納いたします。
規定の変更	・主催者は、事前に通告することなく出展の手引きを変更することができます。

10 個人情報の取り扱いについて

基本事項	・一般社団法人 国際物流総合研究所は、「ジャバントラックショー」を開催し、事務局業務を遂行するにあたり出展社から取得した氏名、住所、勤務先、電話番号などの情報（以下、個人情報といいます）の取り扱いには、十分な配慮を行うとともに大切に保護し、適正な管理を行うことに努めます。
個人情報利用目的	・お客様の個人情報は、ジャバントラックショー運営に関わる各種手続きへ対応する目的や、主催者ならびにジャバントラックショー事務局よりご案内をお送りすることを目的として利用いたします。
個人情報の委託について	・当法人が収集、またはお預かりした個人情報を関連会社・協力会社などに委託する場合、守秘義務契約や厳正な管理監督などにより、当該関係会社からの漏えいや再提供の防止を図ります。
第三者への情報提供	・第三者へ無断で開示、提供、譲渡することはいたしません。
個人情報の共同利用について	・ジャバントラックショーを円滑に実施運営するため業務に必要な範囲内で個人情報を共同利用いたします。共同利用する個人情報については、当法人および各関係会社、それぞれ自らが取り扱う個人情報について管理責任を負うものとします。
法令遵守改善	・個人情報保護関連法令、規範を遵守するとともに、当法人内の個人情報保護に関する取り組みを継続的に見直し、適宜その改善・向上に努めます。
お問い合わせ	【ジャバントラックショー事務局】 一般社団法人 国際物流総合研究所 〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1-6-10 ユニコム人形町ビル7F TEL. 03-3667-1572 FAX. 03-3667-1581 E-mail : info@e-butstryu.jp

11 提出書類について

● 全出展社提出 ★ 該当出展社のみ提出

チェック	書類 No.	書類名	該当 ページ	期 日	提出先
全出展社提出	● 0	展示物ヒアリングシートについて メール送付	P19	3/18 (金)	ジャバントラックショー事務局 担当：株式会社アスブ 五十嵐、石井 TEL：03-5614-3010 FAX：03-5640-6010 E-mail：pr@truck-show.jp E-mail：sales@truck-show.jp
	● 1	招待券+DM用パンフレット 送付用封筒 発送申込書	P20	3/18 (金)	
	● 2	メーカー・ユーザー懇親会参加申込書	P21	4/8 (金)	ジャバントラックショー事務局 TEL：03-3667-1572 FAX：03-3667-1581 E-mail：sales@truck-show.jp
希望のみ	★ 3	来場者収集 QRコードリーダー申込書	P22	4/15 (金)	ジャバントラックショー事務局 担当：株式会社アスブ 五十嵐、石井 TEL：03-5614-3010 FAX：03-5640-6010 E-mail：sales@truck-show.jp
全出展社提出	● 4	各種車両証/ 出展社バス・作業車シール申請書	P23	4/15 (金)	
	● 5	装飾施工会社登録書	P24	3/25 (金)	株式会社ムラヤマ (横浜支店) 担当：佐野、白取 TEL：045-201-8961 FAX：045-201-9078 E-mail：truck-show2022@murayama.co.jp
スペース渡し	★ 6	展示車両/展示予想図申請書 スペース渡しのみ提出 添付書類必須	P25	3/25 (金)	
該当出展社提出	★ 7	電灯・電力供給申込書	P26	4/8 (金)	飯田電機工業株式会社 担当：小林 (大)、越智 TEL：03-3521-3624 FAX：03-3521-3625 E-mail：truck-show2022@idae.co.jp
	★ 8	インターネット接続サービス申込書	P28	3/25 (金)	パシフィック横浜 展示オペレーショングループ 担当：宮路 TEL：045-221-2183 FAX：045-221-2184 E-mail：miyajii@pacific.co.jp
	★ 9	給排水・エアー工事申込書	P29	3/25 (金)	
	★ 10	天井構造申請書	P30	3/25 (金)	
	★ 11	危険物持ち込み申請書	P31	3/25 (金)	株式会社ムラヤマ (横浜支店) 担当：佐野、白取 TEL：045-201-8961 FAX：045-201-9078 E-mail：truck-show2022@murayama.co.jp
	★ 12	ホールインアンカー工事届	P32	3/25 (金)	
	★ 13	エコブース・オプション備品申込書	P33	3/25 (金)	

提出書類 0

展示物ヒアリングシートについて メール送付

提出期限：3/18(金)

・ジャバントラックショー2022のプレスリリースや広告宣伝、当日配布用のガイドブックなどに掲載するため、出展社は出展内容・展示物に関するPRコメントをジャバントラックショー事務局までご提出ください。

① ジャバントラックショー事務局より、
ヒアリングシートのエクセル、写真データ送付のお願いをメールにて送付
2022年2月16日 (水) まで

↓

② 各出展社は、規定の文字数以内で、展示物のPR内容をエクセルシートに記入

↓

③ 展示物の画像データ、ロゴデータなど (高解像度のjpgデータもしくはaiデータが望ましい。※3点まで) と
入力済みのエクセルをメール添付にて、ジャバントラックショー事務局へ送信
締め切り：2022年3月18日 (金)
送 信 先：pr@truck-show.jp

※ご送付いただくデータは、完全データにてお願いいたします。

ただし、ガイドブック全体の体裁を鑑みて、編集側の判断で表現の修正を施す場合がございます。

※容量が大きくメール添付が難しい場合は、firestorageやgigafile便などをご利用ください。

※締め切りを厳守いただくようお願いいたします。

期限内にご連絡がない場合、ガイドブックなどへの掲載ができなくなる可能性がございます。

【メール送付・問い合わせ先】

ジャバントラックショー事務局

担当：株式会社アスブ 五十嵐、石井

TEL：03-5614-3010 FAX：03-5640-6010

E-mail：pr@truck-show.jp

提出書類 1

招待券+DM用パンフレット
送付用封筒 発送申込書

提出期限：3/18(金)

ダウンロード

- ・提出書類 1 では、下記についての申請が可能です。

全社、必要枚数を申請してください。事務局にて提出書類を受領後、発送準備が整いましたら、順次お送りさせていただきます。なお、期限を過ぎでの申請は受け付けませんので、ご注意ください。

■招待券+DM用パンフレット

- ・事前登録なし、無料でご入場いただける招待券とパンフレットのセットです。

〈申請可能上限数〉

【基本数】1社あたり500枚 + 【追加可能数】申込小間数（スペース・基礎小間）× 500枚

【例1】スペース 9小間で出展の場合

基本500枚 + (9×500) = 5,000枚 まで申請可能

【例2】基礎小間 2小間で出展の場合

基本500枚 + (2×500) = 1,500枚 まで申請可能

■送付用封筒

- ・お客様へ招待券とパンフレットをお送りいただく専用封筒です。こちらも必要数を申請してください。

〈申請可能上限数〉

【基本数】1社あたり300枚 + 【追加可能数】申込小間数（スペース・基礎小間）× 100枚

【例1】スペース 9小間で出展の場合

基本300枚 + (9×100) = 1,200枚 まで申請可能

【例2】基礎小間 2小間で出展の場合

基本300枚 + (2×100) = 500枚 まで申請可能

※招待券、DM用パンフレット、封筒は、最大上限数までの範囲で出展社からお申し込みのあった枚数を
発送いたします。申請がないと発送できませんので、必ずご提出するようご注意ください。

- ・発送開始予定：招待券、パンフレット、封筒 3月中旬

【申し込み・問い合わせ先】

ジャバントラックショー事務局

担当：株式会社アスブ 五十嵐

TEL：03-5614-3010 FAX：03-5640-6010

E-mail：sales@truck-show.jp

提出書類 2

メーカー・ユーザー懇親会参加申込書

提出期限：4/8(金)

ダウンロード

- ・ジャバントラックショーの開催趣旨にご賛同いただいている物流事業者の代表有志によって結成された「ジャバントラックショーサポーターズ」と、出展社様との懇親会を今回も開催いたします。
展示会初日終了後に、名刺交換を含め親睦を深めていただける機会です。

■開催概要

- ・開催日時 2022年5月12日（木）18:30～20:30
- ・会場 横浜ベイホテル東急 地下2階クイーンズグランドボールルーム
- ・形式 立食
- ・参加人数 各社3名様まで

※ジャバントラックショーサポーターズとは

ジャバントラックショーの開催趣旨に賛同し、業界内外の交流などを通じて物流業界を盛り上げようとする
物流・輸送企業の有志団体です。現在500社以上、トラック保有台数にして約145,000台の物流・輸送企業
にご参加いただいております。

サポーターズ企業一覧はこちら

<https://truck-show.jp/supporters/>

【申し込み・問い合わせ先】

ジャバントラックショー事務局

TEL：03-3667-1572 FAX：03-3667-1581

E-mail：sales@truck-show.jp

提出書類 3

来場者データ収集QRコードリーダー申込書

提出期限：4/15(金)

ダウンロード

- ・ジャパントラックショー2022では、入場受付システムにQRコード付きの来場者バスを採用いたします。
来場者が出展社ブースを訪れた際に、来場者バスのQRコードをリーダーでスキャンすると、スキャンした来場者の名刺情報を、後日データにて事務局よりご納品いたします。

■QRコードリーダーについて

- ・ご希望の出展社様に、来場者情報をスキャンするQRコードリーダーをレンタルいたします。
- ・施工日にシステム担当者より、リーダーの使用方法や注意事項に関するレクチャーを行いますので、必ずご参加いただくようお願い申し上げます。
- ※レクチャーの時間と場所は、担当者様へメールにて連絡いたします。

- ・リーダーは会期中、毎日ご返却いただき、翌朝お受け取りください。
- ※事務局で夜間に充電いたします。

貸出返却場所 展示ホール1F C11 ジャパントラックショー事務局



■名刺情報の納品データについて

- ・納品データはCSVファイルです。
- ・データとして取り扱うものは個人名+最低限の連絡が取れる情報が記載されているものとします。
- ・事前登録者以外の当日受付で入場された来場者の名刺情報をデータ化する際の、手書きによる判読不明文字などは■や※などで表記されますのであらかじめご了承ください。
- ・申込書に記載された納品先e-mailアドレスに、ダウンロードデータを送付させていただきます。
- ・ダウンロード期間は、2022年5月末～6月中旬を想定しております。
- ※当日受付で入場された名刺情報ならびに招待券・当日入場券の手書き情報をデータ化するために、お時間を頂戴いたします。あらかじめご了承ください。

- ・ご希望の出展社様のみ、**提出書類 3**にてお申し込みください。

■料金について

- ・QRコードリーダー1台+納品データ 基本料金 50,000円/1式(税別)
- ・2台目以降追加QRコードリーダー 25,000円/1台(税別)

【申し込み・問い合わせ先】

ジャパントラックショー事務局

担当：株式会社アスブ 五十嵐、石井

TEL：03-5614-3010 FAX：03-5640-6010

E-mail：sales@truck-show.jp

提出書類 4

各種車両証/出展社バス・作業者シール申請書

提出期限：4/15(金)

ダウンロード

- ・会場内へ入館する車両には、すべて各種車両証が必要です。
- また、出展社は出展社バス、会場内で装飾・施工などをする作業者は作業者シールが必要です。

■各種車両証

- ・車両証を運転席前に提示せずに入館することはできませんので、車両の種類に応じて、**提出書類 4**にて各種車両証を申請してください。
- ・車両証は1台につき、1枚必要です。期限を過ぎるの申請は受付いたしません。ご提出がない場合は、車両証を送付することができませんのでご注意ください。

※自社小間が屋内か屋外かを必ず確認して申請してください。

◆展示スペースに展示する車両(展示車両)

屋内出展社 → 「屋内 展示車両証」

屋外出展社 → 「屋外 展示車両証」

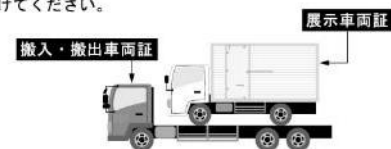
※展示スペースの平面図に記載されている車両台数と同じ枚数を申請してください。

※展示車両を積載して搬入する場合、展示車両を搬入するトラックは「搬入・搬出車両証」を、積載されている展示車両には、「展示車両証」をつけてください。

◆製品搬入出車両・装飾会社の車両など

屋内出展社 → 「屋内 搬入・搬出車両証」

屋外出展社 → 「屋外 搬入・搬出車両証」



■出展社バス(ホルダー付き)

- ・1小間あたり5枚を目安に、申込小間数、展示ブース内の説明要員数など枚数を検討して、必要枚数を申請してください。無料で配布いたします。搬入・搬出日、会期中は出展社バスがないと入館できません。出展社内での貸し借りはご遠慮ください。
- ・展示会当日に追加で出展社バスが必要となった場合については、ジャパントラックショー事務局にて1枚250円(消費税別)で有料販売いたします。

■作業者シール

- ・搬入の際、委託作業者がいる場合にお渡しください。1小間あたり5枚を目安に、必要枚数を申請してください。無料で配布いたします。作業者シールがないと搬入・搬出時に会場に入ることができません。
- また、会期中は作業者シールでの入館はできませんのでご注意ください。

- ・発送開始予定：4月下旬

【申し込み・問い合わせ先】

ジャパントラックショー事務局

担当：株式会社アスブ 五十嵐

TEL：03-5614-3010 FAX：03-5640-6010

E-mail：sales@truck-show.jp

提出書類 5

装飾施工会社登録書

提出期限：3/25(金)

ダウンロード

- ・展示スペースの装飾や施工を、協力会社に委託するか否かを、提出書類 5 にて必ずご提出ください。
また装飾施工を委託する場合は、「出展の手引き」の各注意事項を遵守するよう、必ず共有してください。
- ・提出書類 4 にて装飾施工会社の作業員人数分の作業員シールの申請を行ってください。
搬入・搬出時に作業員シールのない作業員は入館できませんので、予め配布してください。

【申し込み・問い合わせ先】

株式会社ムラヤマ 横浜支店

担当：佐野、白取

TEL：045-201-8961 FAX：045-201-9078

E-mail：truck-show2022@murayama.co.jp

提出書類 6

展示車両／展示予想図申請書

提出期限：3/25(金)

ダウンロード

- ・提出書類 6 は、屋内・屋外ともにスペース渡しでの出展社は全社制ムラヤマへご提出ください。
展示車両の有無を確認するとともに、展示物の情報を確認いたします。
提出書類 6 には添付書類が必要です。

■添付書類

- ・展示予想図面（平面図）

↓

提出書類 6 の提出に伴って、展示予想図面（平面図）を、下記いずれかの方法で提出してください。

[1] メールにてPDFデータを添付

[2] 図面をFAXにて送信

なるべく、メールにてご提出いただくようご協力をお願い申し上げます。

※展示車両について

高圧水素を必要とする車両の持ち込みは禁止としております。

天然ガス、水素を必要とする車両、EV車を展示する際には事前に申請してください。

ガソリンの容量量においては、50を限度とし、会期中ホール内でエンジンをかけることはできません。

また、車両は動かないように固定（輪止めなど）して展示してください。

展示車両がある場合は、待込場所に必ず消火器を設置してください。

なお、基礎小間での出展の場合、車両の展示はできませんのでご注意ください。

【申し込み・問い合わせ先】

株式会社ムラヤマ 横浜支店

担当：佐野、白取

TEL：045-201-8961 FAX：045-201-9078

E-mail：truck-show2022@murayama.co.jp

・提出書類 7 は、下記についての申請が可能です。期限を過ぎての申請は受け付けません。

①一般照明

・展示会場の天井照明の照度は500ルクスです。

■供給幹線工事

・自社装飾出展のスペースには申し込みにより、スペース内まで供給幹線工事を行い、開閉器(1ヶ所)を取り付けます。

・提出書類 7 に必要事項をご記入のうえ、飯田電機工業㈱までお申し込みください。

申込期限までにお申し込みのない場合は、所要電力計画に折り込めないため電力の供給が不可能になりますのでご注意ください。

■電気幹線工事費・電気使用料

・電気幹線工事費:1KWあたり12,000円(消費税別)

・電気使用料:1KWにつき 2,000円(消費税別)

■電気の供給方式

・交流単相二線式:100V 50Hz

・交流単相三線式:100V/200V 50Hz

・交流三相三線式:200V 50Hz

※上記以外の特殊な電圧周波数の供給はできません。

■電気供給時間：5月11日(水)15:00～5月14日(土)17:30(予定)

・自社装飾小間は、5月11日(水)午前中までに必ず一次側電源位置(開閉器設置位置)をお決めください。

移動がある場合は速やかにご連絡ください。位置移動工事により通電が遅れることがあります。

・退館の際は必ず自社小間内のスイッチを切ってお帰りください。

■24時間通電を希望される出展社は、提出書類 7 にご記入ください。

■会期の最終日は搬出の関係上17:30に送電停止しますので、それまでに電気が必要な作業を終了してください。

②小間内電気工事(二次側電気工事)

・小間までの電気供給幹線工事の申し込みでは、開閉器の取り付けまでしか行いません。

小間内のコンセント、スポットライトなどの小間内電気工事は出展社の負担となります。

また、小間内電気工事をお申し込みの出展社は、提出書類 7 にて必要事項をご記入のうえ、飯田電機工業㈱までお申し込みください。

・配電盤および点滅ドラムスイッチなどは、鉄またはプラスチック製の箱入りのものを使用し、その設置場所は点検保守が容易にできる位置にしてください。

③電気工事の注意

・小間内電気工事は開催日前に必ず完了してください。

・電気用品は、経済産業大臣の型式承認を受けたマーク入りの物をご使用ください。

・蛍光灯、高圧水銀灯は、高力率(コンデンサー付)をご使用ください。

・小間内電気設備のブレーカーは、必ず漏電ブレーカーを設置してください。

・小間内の配線には、必ずケーブル(ケーブル、キャブタイヤケーブルなど)をご使用ください。

・白熱電灯・抵抗器・その他、熱を発する恐れのある機器は、加熱物と接触したり、加熱したりしないよう設置してください。

・通路への照明器具の突き出しはおやめください。

※社名板を照らす照明類は除きます。(照明器具の長さは30cm以下とします。)

④費用請求

・電気幹線工事費、電気使用料の請求は、後日飯田電機工業㈱より請求書を送付いたします。

【申し込み・問い合わせ先】

飯田電機工業株式会社

担当：小林(大)、越智

TEL：03-3521-3624 FAX：03-3521-3625

E-mail：truck-show2022@iidae.co.jp

提出書類 8

インターネット接続サービス申込書

提出期限：3/25(金)

ダウンロード

- ・提出書類 8 は、下記についての申請が可能です。期限を過ぎての申請は受け付けません。
- ・高速データ通信には、NTT東日本の光通信のご利用をお勧めいたします。

①インターネット接続サービス

- ・料金/1回線(1台) 130,000円(消費税別)
NTT開通工事費、ルーターリース設定費、主回線配線工事料、プロバイダ接続費を含みます。
- ・インターネット接続回線の費用は後日㈱ムラヤマより請求書を送付いたします。
- ・利用開始日：5月11日(水)16:00

※臨時回線の申込手続が必要なため、3月25日(金)までの受付(厳守)となります。

②注意事項について

- ・本サービスは通信速度が下り最大200Mbpsのベストエフォート型であり、最大速度を常に保証するものではありません。回線の利用状況により通信速度が低下する場合があります。
- ・ISP(インターネットサービスプロバイダ)はNTTコミュニケーションズ(OCN)に限定させていただきます。
- ・本サービスはNTTコミュニケーションズのOCN光「フレッツ」ファミリータイプです。
OCN光「フレッツ」ファミリータイプは通常のダイヤルアップ型接続と同様、接続のたびにお客様の端末に異なるIPアドレスを割り当てる(動的)『ダイナミック方式』のアドレス割り当てを行います。
- ・主回線から先の配線は各出展社にてご用意ください。
お客様ブース内UTPケーブル布設工事を㈱ムラヤマで実施することも可能です。別途ご相談ください。
- ・ご利用にあたっては、Ethernetポート付PCおよびLANカードをご用意ください。
- ・セキュリティおよびウイルス対策に関しては各出展社にてご対応をお願いいたします。
コンピューターをお持ち込みの各出展社は最新版のウイルスチェックソフトのご利用をお勧めいたします。
- ・本サービスとは異なった内容をご希望される出展社はパシフィコ横浜展示オペレーショングループまでお問い合わせください。

③インターネット接続サービスの請求

- ・インターネット接続の費用は後日㈱ムラヤマより請求書を送付いたします。

【申し込み・問い合わせ先】

パシフィコ横浜 展示オペレーショングループ
担当：宮路
TEL：045-221-2183 FAX：045-221-2184
E-mail：miyajii@pacifico.co.jp

提出書類 9

給排水・エアー工事申込書

提出期限：3/25(金)

ダウンロード

- ・消防署および会場の許可に加えて特殊工事が必要になります。期限を過ぎての申請は受け付けません。

①使用上の注意

- ・退館の際は毎日小間内のバルブ(元栓)を必ず開けてお帰りください。
- ・やむを得ず配管が小間内、通路を横断する場合がありますので予めご了承ください。
- ・排水設備(ピット)のみの利用は原則禁止しております。断りなく使用された際に生じた事故などの責任は負いません。また、その際に発生したピット清掃などの費用は別途請求させていただきます。
- ・排水設備に熱湯を流すことはできません。熱湯を流す際は事前に㈱ムラヤマまでご相談ください。
- ・小間内排水設備に残飯・固形物・油・薬品・悪臭を放つ汚水などが流入すると排水設備が汚損され、つまりや逆流などの原因になりますので、絶対に流さないようにしてください。
- ・エアーコンプレッサーの設置場所は、ブース内に設置する独立配管工事、展示会場外へ設置する集中配管工事の2種類の方法があります。全体の申込み数および風量に応じて、工事方法が異なりますので、予めご了承ください。

②小間内への供給(給排水/エアー)

- ・小間内への供給開始は、原則として5月11日(水)16:00以降を予定しております。

※供給開始時間は作業の進行状況に応じて若干変更することがありますのでご了承ください。

- ・供給時間：会期中の開場30分前～閉場30分後まで。

※上記期間外に機械の調整、試運転などのために給排水供給を必要とする場合は、可能な範囲において供給いたしますので、事前に㈱ムラヤマまでご相談ください。

【申し込み・問い合わせ先】

株式会社ムラヤマ 横浜支店
担当：佐野、白取
TEL：045-201-8961 FAX：045-201-9078
E-mail：truck-show2022@murayama.co.jp

提出書類 10

天井構造申請書

提出期限：3/25(金)

ダウンロード

- ・小間内に天井および屋根を付けることは原則禁止されていますが、展示品の特性や展示品の機能が低下する場合のみ、解除承認申請を行うことができます。申請する出展社は提出書類 10 に必要事項を記入のうえ、以下の書類を添えて㈱ムラヤマまでご提出ください。
- ・㈱ムラヤマにて、横浜市西消防署と協議のうえ、結果をご連絡します。許可が下りるまで2～3週間かかりますので、お早めに申請してください。許可が下りない状態では、施工ができません。

■添付書類

- ・平面図
- ・立面図、断面図(仕上材料名記載のもの、天井周辺の寸法が記載されたもの)
- ・天井伏図(天井の範囲がわかるもの、仕上材料名記載のもの)

〈注意事項〉

- ①天井構造には出展社の負担による自動火災報知設備および強化液(水系)消火器の設置が必要です。設置工事は㈱ムラヤマにて行います。設置費用は後日㈱ムラヤマより請求書を送付いたします。
- ②展示ホール内・常設消火栓有効範囲外についての天井構造は、移動式パッケージ消火設備の設置が必要となります。消防署が必要と判断した場合は小間内に設置をお願いする場合があります。(移動式パッケージ消火設備の詳細は㈱ムラヤマまでお問合せください。)
- ③自動火災報知設備は、天井の高さや区画により設置基準が異なります。詳細は以下を参考にしてください。
- ④天井構造に該当するかどうか分からない場合は、図面を添えて㈱ムラヤマにご相談ください。

〈自動火災報知設備一設置費用〉参考

自動火災報知器取付配線工事	1個	15,000円(税別)
試験・調整・手続費	1式	20,000円(税別)
諸経費(補助消火設備負担金含む)	1式	15,000円(税別)
合 計	1箇所につき	50,000円(税別)

〈自動火災報知設備一設置費用〉参考

参考数値につき、展示内容によっては消防署の判断基準が変わる可能性があります。
従って以下の数値外でも自動火災報知器の設置義務が発生する場合があります。

天井部奥行き	天井面積	天井素材	辺の合計開口率	感知器設置
1.0m以上 1.5m未満	9m ² 未満	布(防災)	開口部の2/3以上	不要
		布以外	—	要
	9m ² 以上	布(防災)	開口部の2/3以上	不要
		布以外	開口部の2/3未満	要
1.5m以上	9m ² 未満	布(防災)	開口部の2/3以上	不要
		布以外	開口部の2/3未満	要
	9m ² 以上	—	—	要
		—	—	要

【申し込み・問い合わせ先】

株式会社ムラヤマ 横浜支店
担当：佐野、白取
TEL：045-201-8961 FAX：045-201-9078
E-mail：truck-show2022@murayama.co.jp

提出書類 11

危険物持ち込み申請書

提出期限：3/25(金)

ダウンロード

- ・可燃性高圧ガス・ガソリン・軽油・オイル・灯油・塗料・シンナーなどの危険物の持ち込みは禁止されています。ただし、展示車両内に内蔵された軽油・ガソリンなどについては一定の条件のもと許可いたします。
- また、展示車両以外に、展示目的で持ち込む場合は、事前に所轄消防署により許可されたものに限り、最小限の範囲で持ち込むことができます。危険物の持ち込みを予定している出展社は提出書類 11 に必要事項を記入のうえ、以下の書類を添えて㈱ムラヤマまでご提出ください。

■添付書類

- ・展示品の種類、成分が記載されたもの(カタログなど)

※危険物の持ち込みが許可された場合、持ち込み場所に必ず消火器を設置してください。

〈危険物の種類〉

第一石油類	ガソリン、シンナー
第二石油類	灯油、軽油
第三石油類	A重油、マシン油
第四石油類	スピンドル油、ギヤー油、潤滑油、作動油
動植物油類	変性アルコール、食用油
その他	スプレー類、テレピン油、ベンゾール、クロール、エンジンオイル、濃硫酸フロンガス、炭酸ガス、アルゴンガス、大量マッチ、セルロイド類、アンモニア(毒性ガス)、印刷機などのインク洗浄液など

【申し込み・問い合わせ先】

株式会社ムラヤマ 横浜支店
担当：佐野、白取
TEL：045-201-8961 FAX：045-201-9078
E-mail：truck-show2022@murayama.co.jp

提出書類 12

ホールインアンカー工事届

提出期限：3/25(金)

ダウンロード

- ・展示ホール内でホールインアンカーの工事を行う場合は、計画図面を添付し㈱ムラヤマまでご提出ください。
- ・ピロティならびにコンコース側道路、屋内コンコースへのアンカー工事はできませんのでご注意ください。
- ・施工にあたっては、後述の使用条件・作業要領を遵守してください。
- ・無届けのアンカーボルトの使用、使用条件・作業要領の遵守違反は絶対に行わないでください。
- ・違反した場合は、直ちに作業を停止したうえで罰金をお支払いいただきます。また、事故発生の場合は補償費を含め、相当の損害賠償額を請求いたします。

■使用条件・作業要領

- ・使用するアンカーボルトとドリル（ストッパー付き）はすべて会場支給品のみとさせていただきます。
- ・受け渡しは作業当日展示ホール内施工受付カウンターで行います。

※支給するアンカーボルトは、埋め込み長50mmボルトノック式とし、50mmより深い穴を開けることは絶対に禁止いたします。

※アンカーボルト、ドリルは会場貸与以外の使用は禁止いたします。

- ・ビット盤、ビット周辺部（ビット縁より20cm以内）、および目地への使用は禁止いたします。
小間位置によりアンカーの使用が制限される場合があります。
使用される際は、ビットの位置を事前にご確認ください。
- ・撤去時は各ブースへの電源供給を停止するため、会場壁コンセントからの電源供給となります。
また、会場でのサンダーおよびコードリールの貸出は一切行っておりません。
各出展社様にてご用意ください。
- ・使用後アンカーボルトは抜かずに、床面より出ているアンカー頭部を床面の水平を保つようにサンダーにより切断してください。
- ・使用するアンカーの本数により所定の床復旧費2,000円（消費税別）をいただきます。

① アンカーボルトを引き抜いた場合	2,000 円／本	（消費税別）
② アンカーボルト切断時に床面のハツリなどが発生した場合	5,000 円／箇所	（消費税別）
③ アンカーボルトの切断未処理の場合	1,500 円／本	（消費税別）
④ 会場貸与以外のアンカーボルトを使用した場合	10,000 円／本	（消費税別）

【申し込み・問い合わせ先】

株式会社ムラヤマ 横浜支店

担当：佐野、白取

TEL：045-201-8961 FAX：045-201-9078

E-mail：truck-show2022@murayama.co.jp

提出書類 13

エコブース・オプション備品申込書

提出期限：3/25(金)

ダウンロード

- ・事務局では、省資源・環境問題に対応し、合わせて出展社の展示会準備作業の効率化と便宜を図るため、基礎小間「エコ・ブース」およびオプション備品をご用意いたしました。
- ・利用を希望される出展社様は、3月25日（金）までに、提出書類 13 に必要事項を記入のうえ、㈱ムラヤマまでご提出ください。

■基礎小間仕様について → P34～

■エコ・ブース（Aタイプ） → P35～

■エコ・ブース（Bタイプ） → P37～

■オプション備品について → P41～

※支払いに関しましては会期終了後、㈱ムラヤマよりご請求申し上げます。

【申し込み・問い合わせ先】

株式会社ムラヤマ 横浜支店

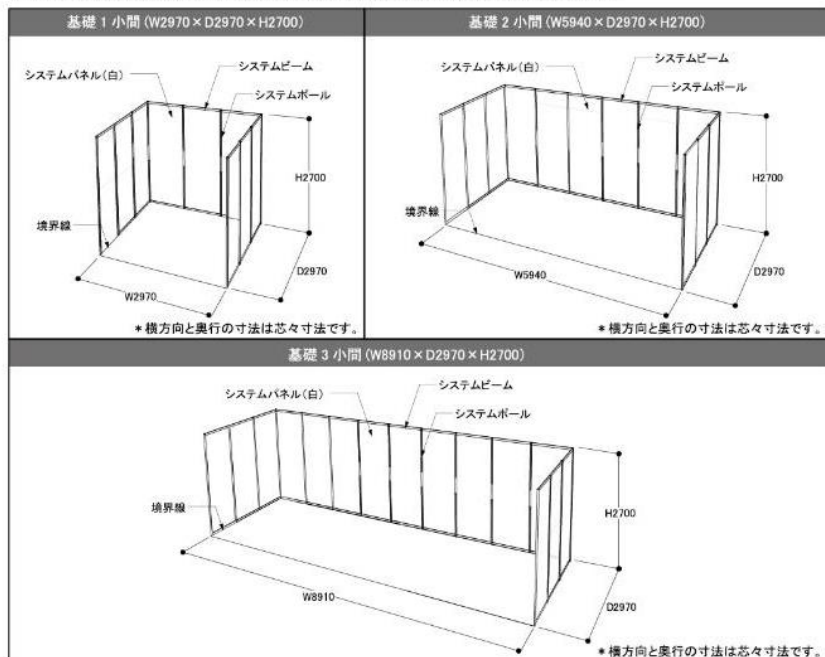
担当：佐野、白取

TEL：045-201-8961 FAX：045-201-9078

E-mail：truck-show2022@murayama.co.jp

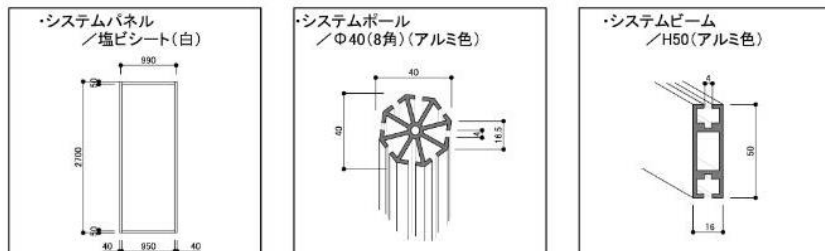
基礎小間仕様

- ◆5m×5mはスペース渡しとなります。
◆今回、事務局で採用いたしました3m×3m基礎小間の仕様は下記の通りです。



- ◆**出展料に含まれるもの**
・システム基礎パネル(後方パネル/側面パネル)白
- ◆**基礎小間についての注意事項**
・基礎工事で設置するシステムパネルには、経師貼り/釘打ち/穴あけ等の直接工事はできません。
・説明パネル等を取り付ける場合は、マジックテープ/チェーン等をご使用下さい。
・システムパネルに重量がかかりすぎると変形する場合がございますのでご注意ください。
・システムパネルにカッティングシートやポスター等を貼った場合、撤去時には必ず原状復帰してください。
・釘打ちや接着剤等で、システムパネルを破損させた場合、破損の度合いにより実費をご請求することがありますので、ご注意ください。
角小間の場合は通路側のサイドパネルは取り外した状態でのお引渡しになります。

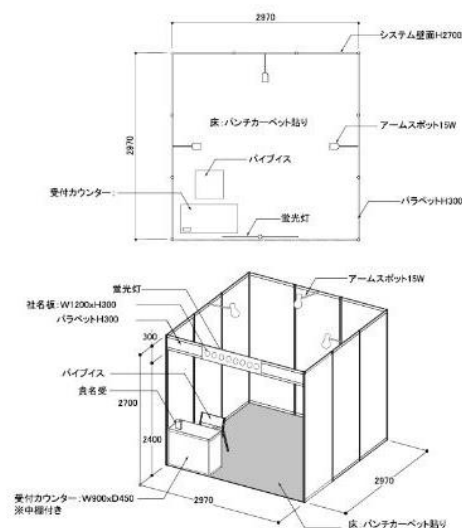
◆システム部材の仕様と基礎寸法



エコ・ブース(Aタイプ)

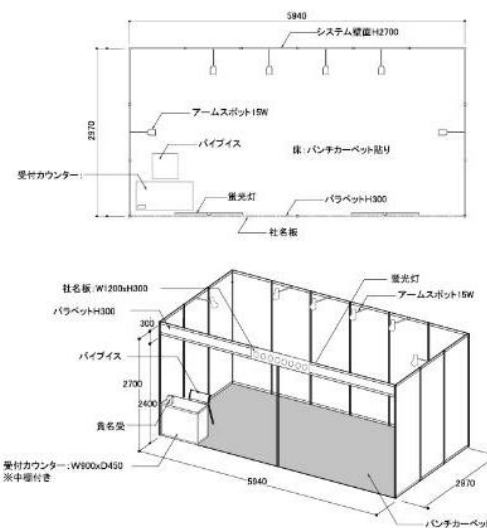
エコ・ブース(Aタイプ) 1小間 (2970×2970)

¥89,400(税抜)



エコ・ブース(Aタイプ) 2小間 (2970×5940)

¥143,700(税抜)



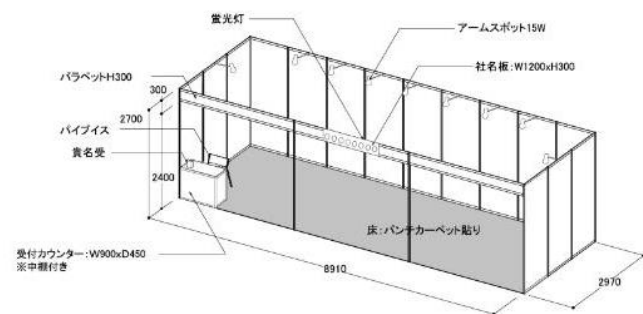
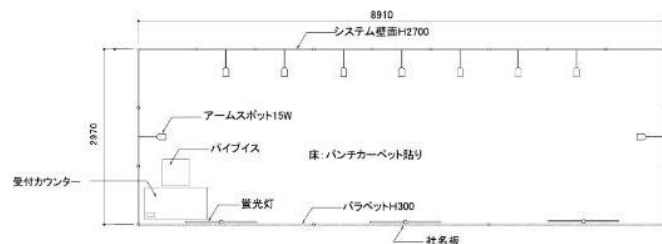
標準仕様		
パンチカーペット	9㎡	カーペットフレーム含む ¥16,200
パラペット	3m H:300	¥4,800
蛍光灯	1灯	¥2,800
アームスポットライト	3灯 15W	¥9,000
コンセント	1個 1kwまで	¥2,500
一次側幹線電気工事	2kw	電力使用料含む ¥28,000
分電盤工事	2kw	¥10,000
受付カウンター	1台	デコラ 白 W800×D450×H800 ¥6,000
パイプイス	1脚	¥600
貴名受	1個	¥1,500
社名板	1枚	ステンボード 角G黒文字 ¥8,000

標準仕様		
パンチカーペット	18㎡	カーペットフレーム含む ¥32,400
パラペット	6m	H:300 ¥9,600
蛍光灯	2灯	¥5,800
アームスポットライト	6灯 15W	¥18,000
コンセント	2個	1個につき1kwまで ¥5,000
一次側幹線電気工事	3kw	電力使用料含む ¥42,000
分電盤工事	3kw	¥15,000
受付カウンター	1台	デコラ 白 W800×D450×H800 ¥6,000
パイプイス	1脚	¥680
責名受	1個	¥1,500
社名板	1枚	ステンプレート 角G黒文字 W1200×H300 ¥8,000

エコ・ブース(Aタイプ)

エコ・ブース(Aタイプ)_3小間 (2970×8910)

¥198,000(税抜)



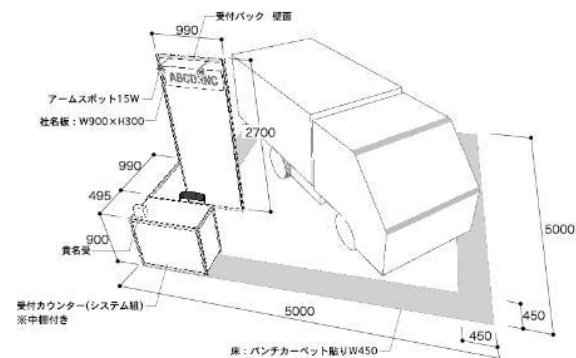
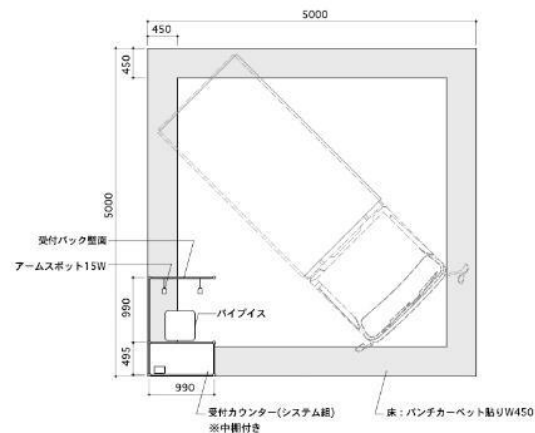
標準仕様

パンチカーペット	27㎡	カーペットフレーム含む	¥48,600	分電盤工事	4kw	¥20,000
バラベット	9m	H:300	¥14,400	受付カウンター	1台	デコラ 白 W900×D450×H800 ¥6,000
蛍光灯	3灯		¥8,400	バイブイス	1脚	¥600
アームスポットライト	9灯	15W	¥27,000	貴名受	1個	¥1,500
コンセント	3個	1個につき1kwまで	¥7,500	社名板	1枚	ステンレボード 角G黒文字 W1200×H300 ¥8,000
一次側幹線電気工事	4kw	電力使用料含む	¥56,000			

エコ・ブース(Bタイプ)

エコ・ブース(Bタイプ)_1小間 (5000×5000)

¥92,600(税抜)



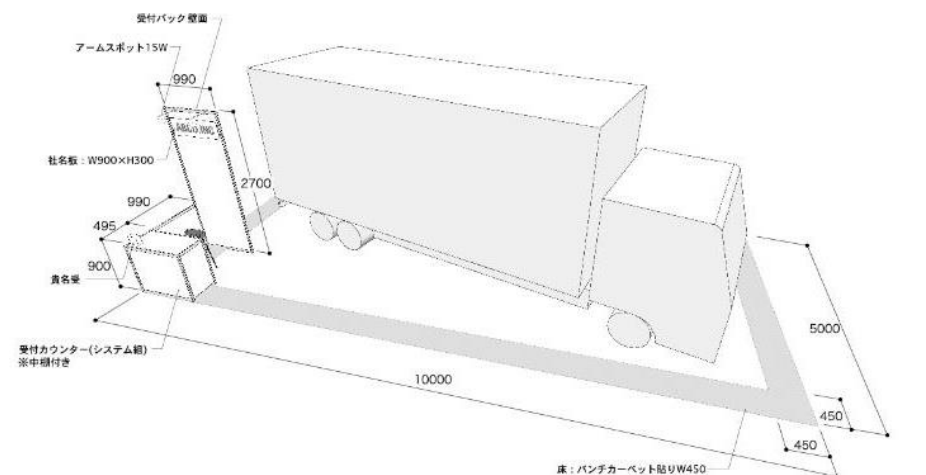
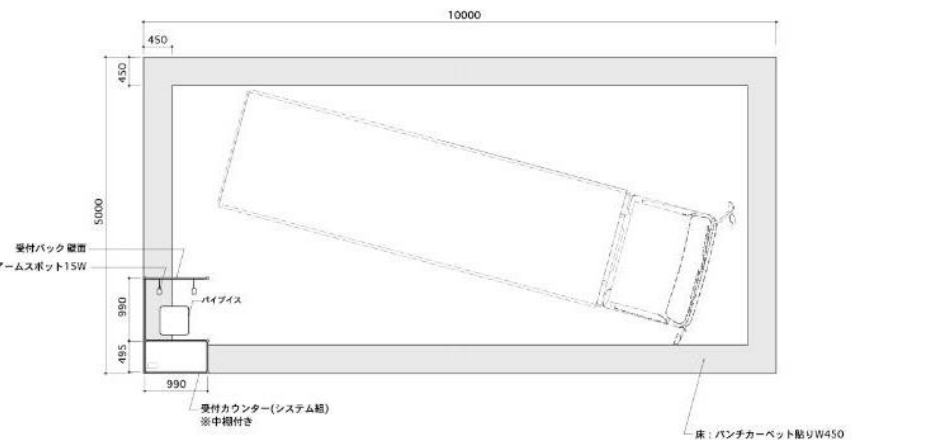
標準仕様

パンチカーペット	20㎡	外周:W450幅のみ	¥20,000	アームスポットライト	2灯	15W×2灯	¥6,000
受付セット	1セット	カウンター: W990×D495×H900 社名板用壁面 W990×H2700	¥17,000	コンセント	1個	1個につき1kwまで	¥2,500
バイブイス	1脚		¥600	一次側幹線電気工事	2kw	電力使用料含む	¥28,000
貴名受	1個		¥1,500	分電盤工事	2kw		¥10,000
社名板	1枚	ステンレボード 角G黒文字 W900×H300	¥7,000				

エコ・ブース(Bタイプ)

エコ・ブース(Bタイプ)_2小間 (5000x10000)	¥124,100(税抜)
-------------------------------	--------------

¥124,100(税抜)

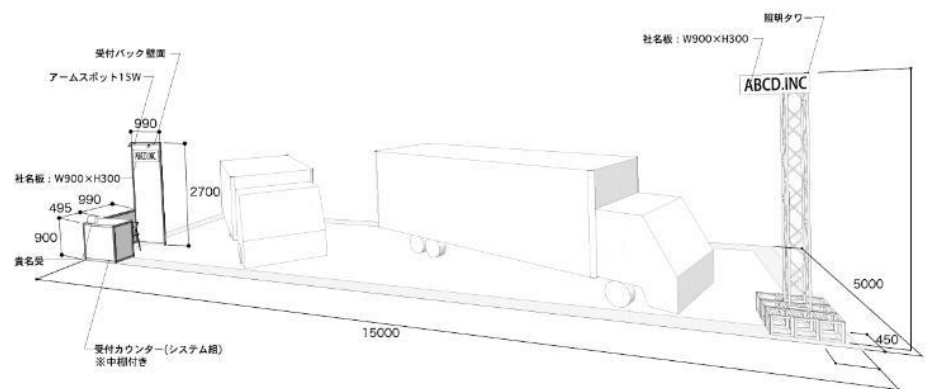
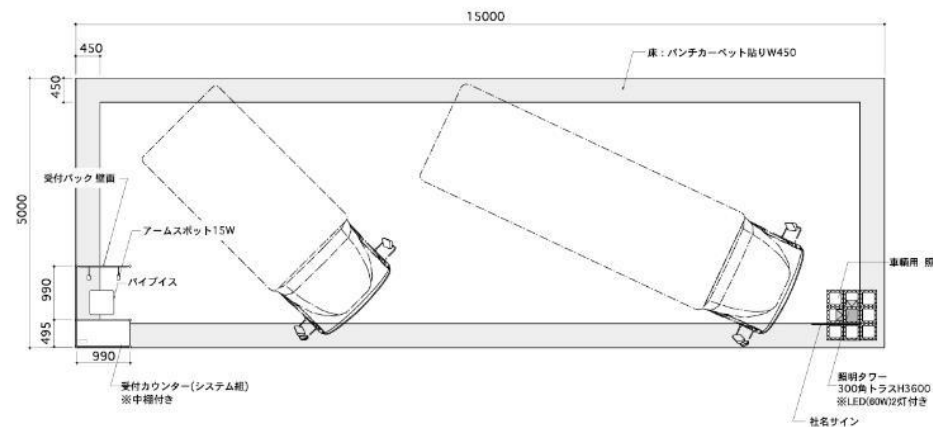


標準仕様							
パンチカーベット	30m	外用: W450幅のみ	¥30,000	アームスポットライト	2灯	15W×2灯	¥6,000
受付セット	1セット	カウンター: W960×D495×H900 社名板用壁面 W990×H2700	¥17,000	コンセント	2個	1個につき1kwまで	¥5,000
パイプイス	1脚		¥600	一次側幹線電気工事	3kw	電力使用料含む	¥42,000
貴名受	1個		¥1,500	分電盤工事	3kw		¥15,000
社名板	1枚	スチレンボード 角G黒文字 W900×H300	¥7,000				

エコ・ブース(Bタイプ)

エコ・ブース(Bタイプ)_3小間 (5000×15000)	¥222,600(税抜)
-------------------------------	--------------

¥222,600(税抜)

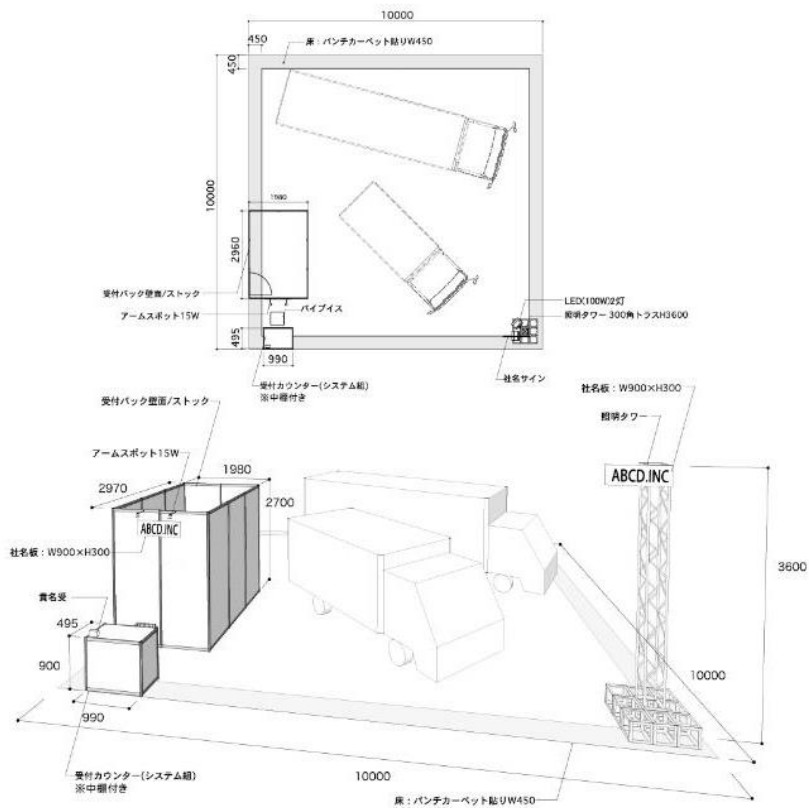


標準仕様							
パンチカーバート	40m	外周：W450幅のみ	¥40,000	車両用照明	2灯	LED 100w×2灯	¥19,600
受付セット	1セット	カウンター：W990×D495×H900 社名板用壁面 W990×H2700	¥17,000	コンセント	3箇	1個につき1kwまで	¥7,500
パイプイス	1脚		¥600	一次側幹線電気工事	4kw	電力使用料含む	¥56,000
貴名受	1個		¥1,500	分電盤工事	4kw		¥20,000
社名板	2枚	ステンボード 角G黒文字 W900×H300	¥14,000	照明タワー	1基	300角トラス H:3600 アンカー打含む	¥40,400
アームスポットライト	2灯	15W×2灯	¥6,000	(ビット位置により希望の場所に設置できない場合があります)			

エコ・ブース(Bタイプ)

エコ・ブース(Bタイプ)_4小間 (10000×10000)

¥269,100(税抜)



標準仕様

バンチカーペット 40m	外周: W450幅のみ	¥40,000	車両用照明 2灯	LED 100w x 2灯	¥19,600
受付セット 1セット	カウンター: W900 x D495 x H900 社名板用壁面 W900 x H2700	¥17,000	コンセント 3個	1個につき1kwまで	¥7,500
パイプイス 1脚		¥600	一次側幹線電気工事 4kw	電力使用料含む	¥56,000
貴名受 1個		¥1,500	分電盤工事 4kw		¥20,000
社名板 2枚	ステンボード 角G黒文字 W900 x H300	¥14,000	照明タワー 1基	300角トラス H:3600 アンカー打含む (ピット位置により希望の場所に設置できない場合があります)	¥40,400
アームスポットライト 2灯	15W x 2灯	¥6,000	ストック 9枚	システムパネル組 白 W1980 x D2970 x H2700	¥36,000
			ストック用ドア 1枚		¥10,500

オプション備品 -1 (消費税抜き)

1.床面カーペット	2.壁面パネル	3.ドア(鍵付)						
バンチカーペット (別紙色見本参照) 1-1 外周のみの場合 450mm幅 ¥1,000/m 1-2 全面敷きの場合 ¥1,800/m	¥4,000/枚	¥10,500/枚						
4.展示台 A	5.展示台 B	6.受付カウンター						
(引戸付) ※高さを1、2よりお選びください。 ¥12,000/台	(引戸付) ¥14,000/台	(中櫃付) W900×D450×H800 ¥6,000/台						
7.照明タワー	8.カラーシート貼り	9.会議テーブル						
¥60,000/セット ※一次幹線・分電盤工事費は別となります。 ※ピット位置により希望の場所に設置できない場合があります	(別紙色見本参照) ¥3,000/m	<table><tr><td>(a) W1800xD600xH730</td><td rowspan="5">¥3,500/台</td></tr><tr><td>(b) W1500xD600xH730</td></tr><tr><td>(c) W1200xD600xH730</td></tr><tr><td>(d) W1800xD450xH730</td></tr><tr><td>(e) W1500xD450xH730</td></tr></table>	(a) W1800xD600xH730	¥3,500/台	(b) W1500xD600xH730	(c) W1200xD600xH730	(d) W1800xD450xH730	(e) W1500xD450xH730
(a) W1800xD600xH730	¥3,500/台							
(b) W1500xD600xH730								
(c) W1200xD600xH730								
(d) W1800xD450xH730								
(e) W1500xD450xH730								
10.ラウンジセット	11.折りたたみイス	12.カタログスタンド						
¥16,000/セット	¥600/脚	A4・12段 ¥5,500/台						

オプション備品 -2 (消費税抜き)

13. 植栽  ※写真はイメージです。 小鉢 ¥1,200/鉢 中鉢 ¥2,500/鉢 大鉢 ¥3,500/鉢	14. スポットライト  ※注1 LED SP 15W ¥2,800/灯 LED ASP 15W ¥3,000/灯	15. 蛍光灯  21W ※注1 ¥2,800/灯
16. コンセント(100V)  ※別紙の電気供給申込書にワット数を記入して下さい。 ※動力(200V)は別途ご相談下さい ※注1 ¥2,500/ヶ	17. LED(60W・100W)  ※注1 LED 60W ¥9,000/灯 LED 100W ¥9,800/灯	18. 社名板(角ゴシック) 18-1  ABCD.INC w900×H300 ¥7,000 18-2  ABCD.INC w1200×H300 ¥8,000

※注1: 電気工事については、一次幹線工事・分電盤工事費は含まれておりません。
 オプション備品7,14,15,16,17をお申し込みの方は提出書類 E の電気供給申込書・提出書類 F の電気工事設計図にて電気をお申し込みください。

カラーサンプル

床仕上げ(パンチカーペット)カラー

1 ブルー	2 グリーン	3 レッド	4 グレー
			
707	705	701	709

※必要な場合のみ

壁面/展示台カラー

1 ブルー	2 グリーン	3 レッド	4 イエロー	5 ブラック
				
KS136	KS129	KS115	KS119	KS106

*上記カラーサンプルの色と実物の色は若干異なります。ご了承下さい。

※必要な場合のみ

12 関係会社連絡先一覧

展示会全般

ジャパントラックショー事務局
 一般社団法人 国際物流総合研究所

●担当: 矢野、坂口
 東京都中央区日本橋人形町1-6-10 ユニコム人形町ビル7F
 TEL: 03-3667-1572 FAX: 03-3667-1581
 E-mail: sales@truck-show.jp

ヒアリングシート、招待券・パンフレットなど印刷物

ジャパントラックショー事務局
 株式会社アスブ

●担当: 五十嵐、石井
 東京都中央区日本橋人形町1-1-21 人形町ビル5F
 TEL: 03-5614-3010 FAX: 03-5640-6010
 E-mail: pr@truck-show.jp/sales@truck-show.jp

装飾施工、備品レンタル(届出書類・消防申請含む)

株式会社ムラヤマ

●担当: 佐野、白取
 横浜市中区日本大通18 KRCビル9F
 TEL: 045-201-8961 FAX: 045-201-9078
 E-mail: truck-show2022@murayama.co.jp

電気工事

飯田電機工業株式会社

●担当: 小林(大)、越智
 東京都江東区新木場1-8-21
 TEL: 03-3521-3624 FAX: 03-3521-3625
 E-mail: truck-show2022@iidae.co.jp

インターネット接続サービス

パシフィコ横浜
 展示オペレーショングループ

●担当: 宮路
 横浜西区みなとみらい1-1-1
 TEL: 045-221-2183 FAX: 045-221-2184
 E-mail: miyaji@pacifico.co.jp

会場

パシフィコ横浜

●担当: 西村
 横浜西区みなとみらい1-1-1
 TEL: 045-221-2160 FAX: 045-221-2136
 E-mail: nishimura@pacifico.co.jp



ジャパントラックショー 2022

ご清聴ありがとうございました。

この後、個別の質疑応答・施工相談を承ります。
企画に関しては前方の事務局スタッフ、
施工・電気関係については後方へお願いいたします。

また、展示ホールを見学するツアーを予定しております。
展示ホールをご確認いただきたい方は、
10分後に受付付近にお集りください。